

Press Release

平成30年4月9日

【照会先】

社会・援護局障害保健福祉部企画課

課長補佐 渡 三佳 (内線 3019)

課長補佐 大熊高司 (内線 3024)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(3595)2389

報道関係者 各位

「平成28年生活のしづらさなどに関する調査(全国在宅障害児・者等実態調査)」の結果を公表します

厚生労働省では、このたび、「平成28年生活のしづらさなどに関する調査(全国在宅障害児・者等実態調査)」の結果を取りまとめましたので、公表します。

この調査は、障害者施策の推進に向けた検討の基礎資料とするため、在宅の障害児・者等(難病等患者やこれまでの法制度では支援の対象とならない方を含む)の生活実態とニーズを把握することを目的としています。今回は、全国約2,400の国勢調査の調査区に居住する在宅の障害児・者等の平成28年12月1日時点の状況について調査し、調査票配布数12,601人のうち、6,175人から有効回答を得て集計を行いました。

【調査のポイント】

- 在宅の身体障害者手帳所持者(推計値)は428.7万人、療育手帳所持者(推計値)は96.2万人、精神障害者保健福祉手帳所持者(推計値)は84.1万人となり、いずれも前回調査から増加

障害者手帳所持者等の推計値

総数	593.2万人	前回(平成23年)511.2万人
障害者手帳所持者	559.4万人	前回(平成23年)479.2万人
身体障害者手帳所持者	428.7万人	前回(平成23年)386.3万人
療育手帳所持者	96.2万人	前回(平成23年)62.2万人
精神障害者保健福祉手帳所持者	84.1万人	前回(平成23年)56.8万人
障害者手帳非所持者で、自立支援給付等を受けている者	33.8万人	前回(平成23年)32.0万人

- 障害者総合支援法の福祉サービス利用状況を見ると、障害者手帳所持者のうち、障害者総合支援法の福祉サービスを利用している者の割合は、65歳未満では32.1%、65歳以上では19.8%となっている

【別添1】平成28年生活のしづらさなどに関する調査(全国在宅障害児・者等実態調査)結果概要

【別添2】障害者の数

[参考]今回の調査結果を反映させた日本の障害者の総数(推計値)は936.6万人(人口の約7.4%)となります。(別添2参照)

※ この調査結果は、厚生労働省のホームページにも掲載されています。

厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/>

トップページ>統計情報・白書>各種統計調査>厚生労働統計一覧>3. 社会福祉>3.4 障害者福祉>生活のしづらさなどに関する調査(全国在宅障害児・者等実態調査)

平成 28 年生活のしづらさなどに関する調査 (全国在宅障害児・者等実態調査) 結果の概要

平成 30 年 4 月 9 日
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 企画課

I 調査の概要

障害者施策の推進に向けた検討の基礎資料とするため、在宅の障害児・者等（難病等患者やこれまでの法制度では支援の対象とならない方を含む。）の生活実態とニーズを把握することを目的とする。

(1) 調査の時期 平成 28 年 12 月 1 日現在

(2) 調査の対象 全国約 2,400 の国勢調査の調査区^{※1}に居住する在宅の障害児・者等（障害者手帳所持者^{※2}、医師から難病と診断された者、長引く病気やけが等により生活のしづらさがある者^{※3}）を対象とした。

調査票配布数 12,601 人、調査票回収数 7,179 人（回収率 57.0%）、有効回答数 6,175 人であった。

※1 鳥取県倉吉市は鳥取県中部地震の影響により、調査を実施していない。

※2 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳

※3 本人またはその家族等から「眼鏡などを使っても見えにくい」「音や声が聞こえにくい」「歩いたり階段を上り下りすることが難しい」「思い出すことや集中することに困難を伴う」などの回答があった者。

(3) 調査方法 調査員が調査区内の世帯を訪問し、調査趣旨等を説明の上、調査対象者の有無を確認。

調査対象者がいる場合は、本人またはその家族などに調査票を手渡し、記入と郵送による返送を依頼した上で、返送されてきた調査票の内容を集計。

(4) 推計方法 推計値については、全国推計人口（平成 28 年 10 月 1 日現在）に、この調査の調査対象地区の世帯人員数に占める調査対象者の割合（約 6.1%（＝調査地区内の調査対象者の出現率））と、調査票が回収されたもののうち回答があった者の数に占める各項目の回答数の割合を掛けて算出。

II 調査結果の概要

※ 推計値は 100 の位を、構成割合は小数点以下第 2 位を、それぞれ四捨五入しているため、必ずしも総数と一致しないものがある。

1 障害者手帳所持者数等（推計値）

今回の調査結果によると、障害者手帳所持者数は、5,594千人と推計される。

このうち、身体障害者手帳が4,287千人、療育手帳が962千人、精神障害者保健福祉手帳が841千人となっている。

表1 障害の種類別にみた障害者手帳所持者数等

(単位：千人)

	総数	障害者手帳所持者			障害者手帳非所持者		
		障害者手帳の種類（複数回答）			自立支援 給付等を受 けている者※1	自立支援給付等を受けてい ない者	
		身体障害 者手帳	療育手帳	精神障害者保 健福祉手帳		障害による日 常生活を送る 上での生活の しづらさがあ る者	
平成28年	5,594	4,287	962	841	338	1,845	1,378※2
平成23年	4,792	3,864	622	568	320	1,888	1,329
対前年比 (%)	116.7	110.9	154.7	148.1	105.6	97.7	103.7

※1 例えば、精神障害者保健福祉手帳を所持していないが、精神科医療機関に通院している者。

※2 このうち、福祉サービスを利用しておらず、福祉サービスの利用を希望する者の推計値は、258千人。

2 障害種別にみた身体障害者手帳所持者数（推計値）

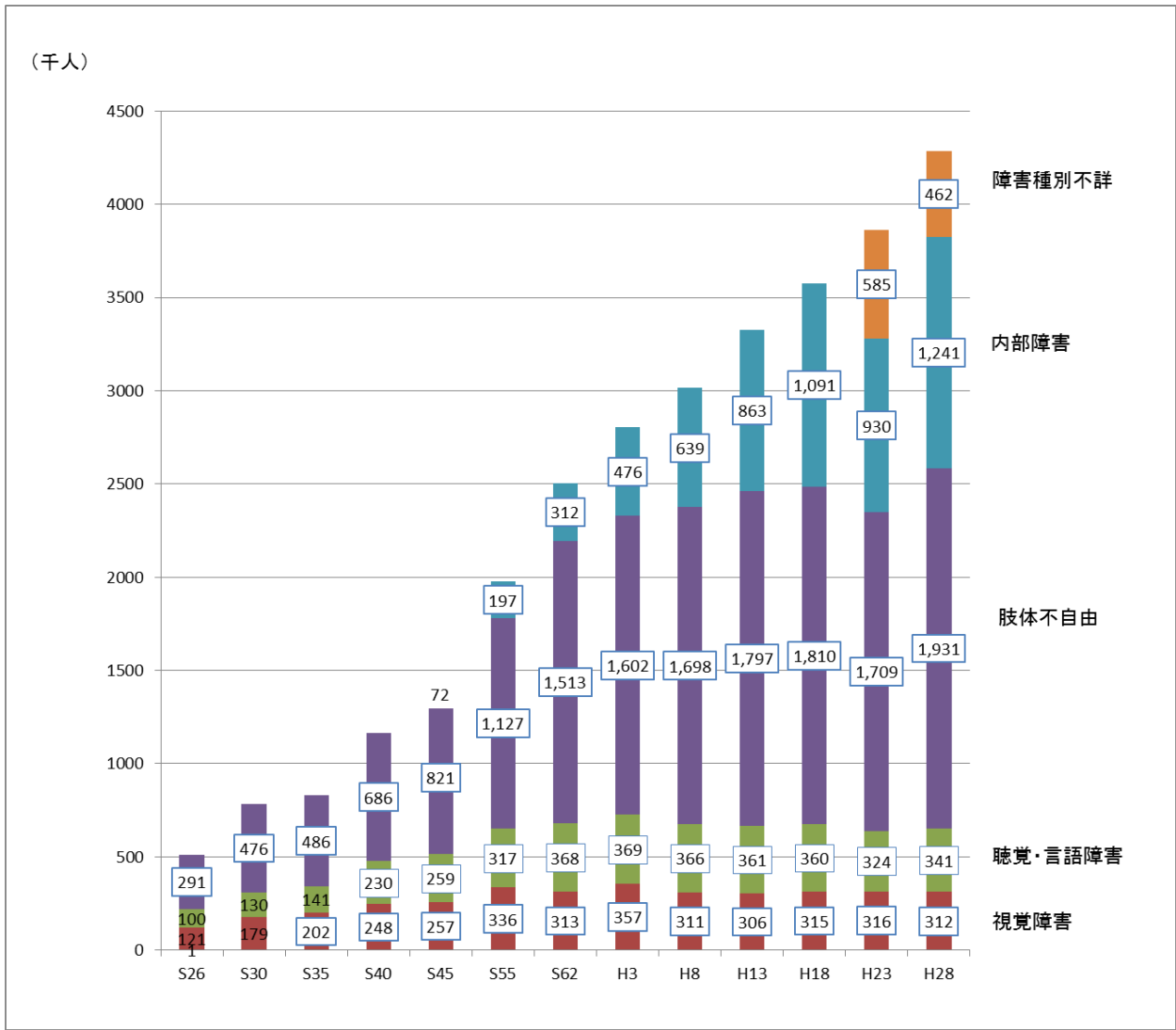
障害種別では、肢体不自由の割合が最も高く、全体の45.0%となっている。

表2 障害の種類別にみた身体障害者手帳所持者数

(単位：千人)

	総数	視覚障害	聴覚・言語 障害	肢体不自由	内部障害	不詳
平成28年	4,287 (100.0)	312 (7.3)	341 (8.0)	1,931 (45.0)	1,241 (28.9)	462 (10.8)
平成23年	3,864 (100.0)	316 (8.2)	324 (8.4)	1,709 (44.2)	930 (24.1)	585 (15.1)

図1 障害種別に応じた推移



(注) 厚生労働省「身体障害児・者実態調査」(～平成18年)、厚生労働省「生活のしづらさなどに関する調査」(平成23年～)

3 年齢階級別にみた身体障害者手帳所持者数（推計値）

年齢階級別で対前回比をみると、65歳以上の増加が顕著となっている。

表3 年齢階級別身体障害者手帳所持者数

(単位：千人)

	総数	年齢階級（歳）										
		0～9	10～17	18・19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～69	70～	不詳
平成28年	4,287 (100.0)	31 (0.7)	37 (0.9)	10 (0.2)	74 (1.7)	98 (2.3)	186 (4.3)	314 (7.3)	331 (7.7)	576 (13.4)	2,536 (59.2)	93 (2.2)
		3,112 (72.6)										
平成23年	3,864 (100.0)	40 (1.0)	33 (0.9)	10 (0.3)	57 (1.5)	110 (2.8)	168 (4.3)	323 (8.4)	443 (11.5)	439 (11.4)	2,216 (57.3)	25 (0.6)
		2,655 (68.7)										
対前回比 (%)	110.9	77.5	112.1	100.0	129.8	89.1	110.7	97.2	74.7	131.2	114.4	372.0
		117.2										

4 療育手帳所持者数（推計値）

平成28年の療育手帳所持者について、障害程度別で見ると、重度は373千人、その他は555千人と推計され、前回調査と比較して増加している。

表4 障害程度別にみた療育手帳所持者数

(単位：千人)

	総数	重度	その他	不詳
平成28年	962 (100.0)	373 (38.8)	555 (57.7)	34 (3.5)
平成23年	622 (100.0)	242 (38.9)	303 (48.7)	77 (12.4)
対前回比 (%)	154.7	154.1	183.2	44.2

表5 年齢階級別療育手帳所持者数

(単位：千人)

	総数	年齢階級（歳）								
		0～17	18～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～	不詳
平成28年	962 (100.0)	214 (22.2)	43 (4.5)	186 (19.3)	118 (12.3)	127 (13.2)	72 (7.5)	34 (3.5)	149 (15.5)	18 (1.9)
平成23年	622 (100.0)	152 (24.4)	23 (3.7)	112 (18.0)	127 (20.4)	77 (12.4)	43 (6.9)	26 (4.2)	58 (9.3)	4 (0.6)
対前回比 (%)	154.7	140.8	187.0	166.1	92.9	164.9	167.4	130.8	256.9	450.0

5 精神障害者保健福祉手帳所持者数（推計値）

障害等級別にみると、2級の精神障害者保健福祉手帳所持者が452千人と最も多く、全体の53.7%となっている。また、年齢階級別にみると、30代以降分布は、ほぼ均等に分布している。

表6 等級別にみた精神障害者保健福祉手帳所持者数

(単位：千人)

	総数	1級	2級	3級	不詳
平成28年	841 (100.0)	137 (16.3)	452 (53.7)	204 (24.3)	48 (5.7)
平成23年	568 (100.0)	115 (20.2)	304 (53.5)	129 (22.7)	20 (3.5)
対前回比 (%)	148.1	148.1	148.7	158.1	240.0

表7 年齢階級別精神障害者保健福祉手帳所持者数

(単位：千人)

	総数	年齢階級 (歳)								
		0～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～69	70～	不詳
平成28年	841 (100.0)	18 (2.1)	74 (8.8)	118 (14.0)	179 (21.3)	141 (16.8)	64 (7.6)	59 (7.0)	155 (18.4)	33 (3.9)
平成23年	568 (100.0)	11 (1.9)	33 (5.8)	98 (17.3)	119 (21.0)	96 (16.9)	61 (10.7)	35 (6.2)	109 (19.2)	5 (0.9)
対前回比 (%)	148.1	163.6	224.2	120.4	150.4	146.9	104.9	168.6	142.2	660.0

6 医師から発達障害と診断された者の数（本人・家族等からの回答に基づく推計値）

医師から発達障害と診断された者の数（推計値）については、481千人である。

そのうち、障害者手帳所持者の割合は76.5%、障害者手帳非所持者の割合は21.4%。

7 医師から高次脳機能障害と診断された者の数（本人・家族等からの回答に基づく推計値）

医師から高次脳機能障害と診断された者の数（推計値）については、327千人である。

そのうち、障害者手帳所持者の割合は66.4%、障害者手帳非所持者の割合は23.9%。

8 医師から難病と診断された者の数（本人・家族等からの回答に基づく推計値）

医師から難病と診断された者の数（推計値）については、942千人である。

そのうち、障害者手帳所持者の割合は56.3%、障害者手帳非所持者の割合は32.1%。

9 生活のしづらさの頻度

生活のしづらさの頻度についてみると、65歳未満、65歳以上（年齢不詳を含む）ともに「毎日」の割合が最も高くなっている。

表8 生活のしづらさの頻度の状況

(65歳未満)

	総数	障害者手帳 所有者	障害者手帳の種類（複数回答）			手帳非所持で、自 立支援給付等を受 けている者
			身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者 保健福祉手帳	
			総数	100.0%	100.0%	
毎日	35.9%	35.9%	40.6%	34.5%	35.2%	34.8%
1週間に3～6日程度	8.1%	7.7%	6.6%	4.8%	12.9%	14.8%
1週間に1～2日程度	7.2%	7.1%	6.4%	5.1%	10.0%	9.6%
2週間に1～2日程度	3.3%	3.2%	2.7%	1.3%	6.1%	5.2%
1ヶ月に1～2日程度	5.8%	5.7%	5.4%	6.5%	5.9%	7.8%
その他	5.7%	5.7%	4.9%	5.1%	6.8%	4.3%
特に生活のしづらさは無かった	24.5%	24.9%	23.5%	30.3%	16.3%	18.3%
不詳	9.4%	9.7%	9.9%	12.5%	6.8%	5.2%

(65歳以上（年齢不詳を含む）)

	総数	障害者手帳 所有者	障害者手帳の種類（複数回答）			手帳非所持で、自 立支援給付等を受 けている者
			身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者 保健福祉手帳	
			総数	100.0%	100.0%	
毎日	42.8%	42.5%	43.1%	33.8%	35.2%	49.0%
1週間に3～6日程度	5.3%	5.2%	5.2%	2.3%	6.6%	7.2%
1週間に1～2日程度	5.5%	5.6%	5.5%	2.3%	7.1%	3.9%
2週間に1～2日程度	1.9%	1.8%	1.8%	2.3%	4.1%	3.3%
1ヶ月に1～2日程度	3.4%	3.4%	3.4%	3.8%	6.1%	3.3%
その他	5.0%	5.0%	5.0%	4.5%	5.6%	5.2%
特に生活のしづらさは無かった	18.7%	19.1%	18.8%	22.6%	19.4%	11.8%
不詳	17.4%	17.4%	17.2%	28.6%	15.8%	16.3%

10 生活のしづらさが生じ始めた年齢

生活のしづらさが生じ始めた年齢をみると、65歳未満では18歳未満と答えた割合が34.5%となっている。また、65歳以上では65歳以降に生活のしづらさが生じ始めたと答えた者の割合が43.8%となっている。

表9 障害者手帳者所持者数等、生活のしづらさが生じ始めた年齢別

(65歳未満)

	総数	障害者手帳所持者	障害者手帳の種類（複数回答）			手帳非所持で、自立支援給付等を受けている者	
			身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者保健福祉手帳		
総数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
生活のしづらさが生じ始めた年齢	0～9歳頃	26.8%	26.8%	20.5%	54.4%	10.2%	26.1%
	10～17	7.7%	7.9%	5.5%	6.2%	14.4%	5.2%
	18～19	3.1%	2.9%	2.2%	1.3%	5.3%	7.0%
	20～29	11.1%	11.0%	7.2%	3.0%	27.3%	11.3%
	30～39	8.5%	8.3%	10.2%	1.6%	12.5%	12.2%
	40～49	9.3%	9.3%	14.8%	1.3%	8.1%	9.6%
	50～59	7.6%	7.7%	14.6%	1.0%	3.2%	7.0%
	60～64	1.9%	2.0%	3.7%	-	1.3%	-
	分からない	15.5%	15.5%	11.1%	22.0%	14.0%	16.5%
	年齢不詳	8.5%	8.7%	10.2%	9.4%	3.8%	5.2%

(65歳以上（年齢不詳を含む）)

	総数	障害者手帳所持者	障害者手帳の種類（複数回答）			手帳非所持で、自立支援給付等を受けている者	
			身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者保健福祉手帳		
総数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
生活のしづらさが生じ始めた年齢	0～9歳頃	2.8%	2.9%	2.7%	7.5%	2.0%	0.7%
	10～17	1.3%	1.4%	1.2%	4.5%	2.6%	0.7%
	18～19	0.4%	0.4%	0.3%	-	1.5%	1.3%
	20～29	1.5%	1.6%	1.3%	3.8%	4.6%	-
	30～39	1.8%	1.9%	1.9%	0.8%	3.1%	0.7%
	40～49	4.8%	5.1%	5.0%	4.5%	6.1%	0.7%
	50～59	11.0%	11.5%	11.7%	9.0%	8.7%	2.0%
	60～64	10.1%	10.5%	10.8%	3.0%	9.2%	3.9%
	65～69	10.7%	10.8%	11.2%	11.3%	6.1%	7.8%
	70～74	12.3%	12.1%	12.4%	9.0%	11.2%	15.7%
	75～79	9.6%	9.3%	9.5%	6.0%	5.6%	16.3%
	80～89	10.0%	9.0%	9.4%	5.3%	5.1%	26.8%
	90歳以上	1.2%	1.0%	1.0%	-	1.5%	3.9%
	分からない	10.3%	10.5%	9.4%	18.8%	20.4%	7.2%
年齢不詳	12.1%	12.0%	12.0%	16.5%	12.2%	12.4%	

11 障害の原因

障害の原因別についてみると、65歳未満、65歳以上ともに「病気」と答えた者の割合が高く、65歳未満では、36.0%、65歳以上では57.2%となっている。

また、障害者手帳の種類別でみると、特に身体障害者手帳所持者は、「病気」と答えた者の割合が最も高く、65歳未満では、52.5%、65歳以上では59.5%となっている。

表10 障害者手帳所持者等、障害の原因（複数回答）別

(65歳未満)

	総数	障害者手帳 所持者	障害者手帳の種類（複数回答）			手帳非所持で、自 立支援給付等を受 けている者
			身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者 保健福祉手帳	
			総数	100.0%	100.0%	
病気	36.0%	36.4%	52.5%	12.4%	34.3%	29.6%
事故・けが	7.3%	7.5%	12.5%	3.3%	5.7%	3.5%
災害	0.3%	0.3%	0.2%	-	0.8%	-
出生時の損傷	6.7%	7.0%	9.4%	10.3%	3.0%	0.9%
加齢	2.7%	2.8%	4.0%	0.6%	3.2%	1.7%
その他	17.1%	16.3%	11.9%	22.5%	17.8%	29.6%
わからない	35.3%	34.6%	17.2%	50.1%	46.4%	46.1%
不詳	4.5%	4.8%	3.0%	7.9%	3.2%	0.9%

(65歳以上（年齢不詳を含む）)

	総数	障害者手帳 所持者	障害者手帳の種類（複数回答）			手帳非所持で、自 立支援給付等を受 けている者
			身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者 保健福祉手帳	
			総数	100.0%	100.0%	
病気	57.2%	58.0%	59.5%	48.1%	46.9%	42.5%
事故・けが	12.8%	12.9%	13.2%	8.3%	10.2%	12.4%
災害	0.6%	0.6%	0.6%	0.8%	1.5%	0.7%
出生時の損傷	2.7%	2.9%	2.8%	6.8%	1.0%	-
加齢	23.8%	22.6%	22.9%	15.8%	20.4%	45.1%
その他	4.7%	4.7%	4.4%	7.5%	6.1%	3.9%
わからない	11.0%	10.8%	9.5%	21.1%	23.0%	13.1%
不詳	7.7%	7.5%	7.3%	9.0%	11.7%	11.8%

12 障害者総合支援法に基づく福祉サービスの利用状況等

障害者総合支援法による福祉サービスの利用状況を見ると、障害者総合支援法による福祉サービスを受けている者の割合は、65歳未満では32.0%、65歳以上では22.7%となっている。

表11 障害者手帳所持者等、障害者総合支援法に基づく福祉サービスの利用状況・障害支援区分の認定状況別

(65歳未満)

	総数	障害者手帳所持者	障害者手帳の種類（複数回答）			手帳非所持で、自立支援給付等を受けている者
			身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者保健福祉手帳	
総数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
利用している	32.0%	32.1%	25.3%	52.9%	27.5%	31.3%
障害支援区分認定を受けている	62.0%	65.1%	70.5%	69.2%	56.9%	13.9%
区分1	7.4%	7.3%	10.5%	6.1%	4.1%	20.0%
区分2	17.6%	17.8%	13.1%	15.2%	28.4%	-
区分3	19.9%	19.1%	13.7%	16.9%	32.4%	80.0%
区分4	17.3%	17.5%	17.0%	22.1%	10.8%	-
区分5	10.6%	10.8%	9.2%	12.6%	8.1%	-
区分6	14.4%	14.6%	23.5%	16.0%	2.7%	-
不詳	12.8%	12.9%	13.1%	11.3%	13.5%	-
障害支援区分認定非該当	6.3%	6.1%	3.7%	3.9%	13.8%	8.3%
申請をしていない	18.0%	15.1%	12.9%	13.2%	13.8%	63.9%
申請中	1.8%	1.6%	1.8%	1.2%	2.3%	5.6%
不詳	11.9%	12.1%	11.1%	12.6%	13.1%	8.3%
利用したいが、利用できない	2.0%	1.9%	1.5%	1.9%	3.0%	4.3%
利用していない	54.0%	53.7%	58.1%	36.8%	57.6%	58.3%
不詳	12.0%	12.3%	15.1%	8.4%	11.9%	6.1%

(65歳以上（年齢不詳を含む）)

	総数	障害者手帳 所持者	障害者手帳の種類（複数回答）			手帳非所持で、 自立支援給付等 を受けている者
			身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者 保健福祉手帳	
総数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
利用している	22.7%	19.8%	19.3%	42.9%	35.2%	73.2%
障害支援区分認定を受けている	72.2%	77.1%	76.9%	87.7%	76.8%	49.1%
区分1	25.7%	26.2%	27.6%	16.0%	28.3%	21.8%
区分2	22.5%	21.1%	20.7%	22.0%	24.5%	32.7%
区分3	15.6%	15.4%	14.9%	16.0%	22.6%	16.4%
区分4	13.4%	14.5%	15.1%	16.0%	7.5%	5.5%
区分5	3.9%	4.2%	3.4%	12.0%	3.8%	1.8%
区分6	2.6%	2.9%	2.4%	6.0%	3.8%	-
不詳	16.4%	15.7%	15.9%	12.0%	9.4%	21.8%
障害支援区分認定非該当	0.8%	0.8%	0.6%	1.8%	1.4%	0.9%
申請をしていない	13.4%	8.7%	8.4%	1.8%	8.7%	35.7%
申請中	0.5%	0.4%	0.4%	-	1.4%	0.9%
不詳	13.1%	13.0%	13.7%	8.8%	11.6%	13.4%
利用したいが、利用できない	1.5%	1.6%	1.5%	2.3%	3.6%	-
利用していない	50.1%	52.2%	52.8%	31.6%	32.7%	13.1%
不詳	25.7%	26.4%	26.4%	23.3%	28.6%	13.7%

13 介護保険法に基づくサービスの利用状況

介護保険法に基づくサービスの利用状況についてみると、「利用している」と答えた者の割合は40歳以上～65歳未満では8.7%、65歳以上では36.3%となっている。

表12 障害者手帳所持者等、介護保険法に基づくサービス利用状況・要介護度の状況別

(40歳以上～65歳未満)

	総数	障害者手帳 所持者	障害者手帳の種類（複数回答）			手帳非所持で、 自立支援給付等 を受けている者
			障害者手帳の種類（複数回答）			
			身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者 保健福祉手帳	
総数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
利用している	8.7%	9.1%	11.5%	8.6%	6.2%	1.8%
要支援1	9.3%	9.4%	9.2%	18.8%	15.8%	—
要支援2	12.4%	11.5%	7.9%	18.8%	21.1%	100.0%
要介護1	12.4%	12.5%	14.5%	—	5.3%	—
要介護2	25.8%	26.0%	30.3%	12.5%	10.5%	—
要介護3	9.3%	9.4%	9.2%	—	15.8%	—
要介護4	9.3%	9.4%	11.8%	—	—	—
要介護5	7.2%	7.3%	9.2%	12.5%	—	—
不詳	14.4%	14.6%	7.9%	37.5%	31.6%	—
利用したいが、利用できない	2.1%	2.1%	1.8%	2.2%	3.0%	1.8%
利用していない	66.5%	65.9%	64.2%	62.7%	66.6%	78.2%
不詳	22.7%	23.0%	22.4%	26.5%	24.3%	18.2%

(65歳以上(年齢不詳を含む))

	総数	障害者手帳 所持者	障害者手帳の種類(複数回答)			手帳非所持で、 自立支援給付等 を受けている者
			身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者 保健福祉手帳	
総数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
利用している	36.3%	34.4%	34.5%	36.1%	37.8%	69.3%
要支援1	10.6%	9.8%	9.6%	10.4%	13.5%	17.0%
要支援2	16.6%	16.6%	16.6%	12.5%	16.2%	17.0%
要介護1	14.0%	13.8%	13.2%	10.4%	17.6%	16.0%
要介護2	20.3%	20.4%	20.8%	25.0%	18.9%	18.9%
要介護3	15.8%	15.3%	15.4%	10.4%	10.8%	19.8%
要介護4	9.9%	10.3%	10.7%	8.3%	8.1%	6.6%
要介護5	7.7%	8.4%	8.5%	6.3%	6.8%	1.9%
不詳	5.2%	5.5%	5.1%	16.7%	8.1%	2.8%
利用したいが、利用できない	1.3%	1.2%	1.1%	2.3%	3.1%	2.0%
利用していない	40.7%	41.9%	41.8%	42.1%	32.7%	20.3%
不詳	21.8%	22.5%	22.6%	19.5%	26.5%	8.5%

14 福祉サービスの利用希望

日常生活上の支援として福祉サービスをどの程度利用したいかをみると、65歳未満では「利用したくない」と答えた者の割合は33.3%であり、「わからない」と答えた者の割合は21.5%である。

表13 障害者手帳所持者等、日常生活上の支援として福祉サービスをどの程度利用したいか別

(65歳未満)

	総数	障害者手帳所持者	障害者手帳の種類（複数回答）			手帳非所持で、自立支援給付等を受けている者
			身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者保健福祉手帳	
総数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
毎日	3.0%	3.2%	4.4%	3.2%	2.5%	-
1週間に3～6日程度	3.1%	3.2%	4.0%	2.4%	3.2%	1.7%
1週間に1～2日程度	5.6%	5.5%	5.7%	4.8%	7.6%	7.0%
わからない	21.5%	21.7%	18.9%	25.2%	22.7%	18.3%
利用したくない	33.3%	32.5%	32.6%	26.1%	34.1%	45.2%
不詳	33.6%	34.0%	34.5%	38.4%	29.9%	27.8%

(65歳以上（年齢不詳を含む）)

	総数	障害者手帳所持者	障害者手帳の種類（複数回答）			手帳非所持で、自立支援給付等を受けている者
			身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者保健福祉手帳	
総数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
毎日	2.6%	2.4%	2.4%	0.8%	4.1%	5.9%
1週間に3～6日程度	4.5%	4.2%	4.4%	3.0%	3.1%	9.2%
1週間に1～2日程度	7.9%	7.3%	7.3%	9.8%	10.7%	19.6%
わからない	18.2%	18.2%	18.3%	18.0%	17.3%	18.3%
利用したくない	23.9%	24.5%	24.8%	17.3%	15.3%	13.1%
不詳	42.9%	43.4%	42.9%	51.1%	49.5%	34.0%

15 手帳非所持者で、自立支援給付等を受けていない者の生活のしづらさ等の状況

本調査の対象となった手帳非所持で、自立支援給付等を受けていない者のうち、74.7%が障害による日常生活を送る上での生活のしづらさがある。そのうち、福祉サービスを利用しておらず、福祉サービスの利用希望がある者は38.0%である。

表14-1 手帳非所持で、自立支援給付等を受けていない者の生活のしづらさ等の状況

	総数		
	65歳未満	65歳以上	
手帳非所持で、自立支援給付等を受けていない者	100.0%	100.0%	100.0%
障害による日常生活を送る上での生活のしづらさがない者	14.4%	22.5%	12.1%
障害による日常生活を送る上での生活のしづらさがある者	74.7%	70.2%	76.0%
不詳	10.9%	7.4%	11.9%

表14-2 「障害による日常生活を送る上での生活のしづらさがある者」の福祉サービスの利用等の状況

	総数			
	65歳未満	65歳以上		
障害による日常生活を送る上での生活のしづらさがある者	100.0%	100.0%	100.0%	
福祉サービスを利用している者	13.4%	0.9%	16.7%	
福祉サービスを利用していない者	49.3%	68.0%	44.3%	
(福祉サービスの利用希望状況)	福祉サービスの利用希望がある者	38.0%	25.8%	43.0%
	毎日利用したい	2.9%	5.0%	2.4%
	1週間に3～6日程度	4.4%	2.5%	4.8%
	1週間に1～2日程度	18.5%	15.0%	19.4%
	わからない	74.1%	77.5%	73.3%
	利用したくない	51.9%	66.5%	46.1%
不詳	10.0%	7.7%	10.9%	
不詳	37.3%	31.1%	38.9%	

障害者の数

- 障害者の総数は936.6万人であり、人口の約7.4%に相当。
- そのうち身体障害者は436.0万人、知的障害者は108.2万人、精神障害者は392.4万人。
- 障害者数全体は増加傾向にあり、また、在宅・通所の障害者は増加傾向となっている。

(在宅・施設別)

障害者総数 936.6万人(人口の約7.4%)

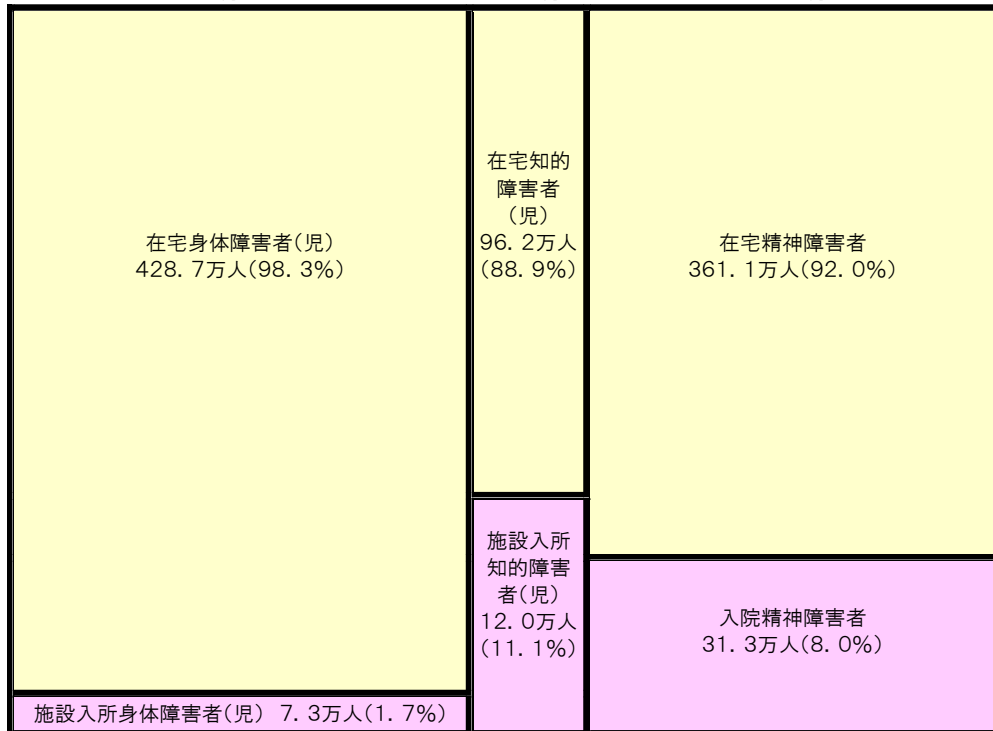
うち在宅 886.0万人(94.6%)

うち施設入所 50.6万人(5.4%)

身体障害者(児)
436.0万人

知的障害者(児)
108.2万人

精神障害者
392.4万人



(年齢別)

障害者総数 936.6万人(人口の約7.4%)

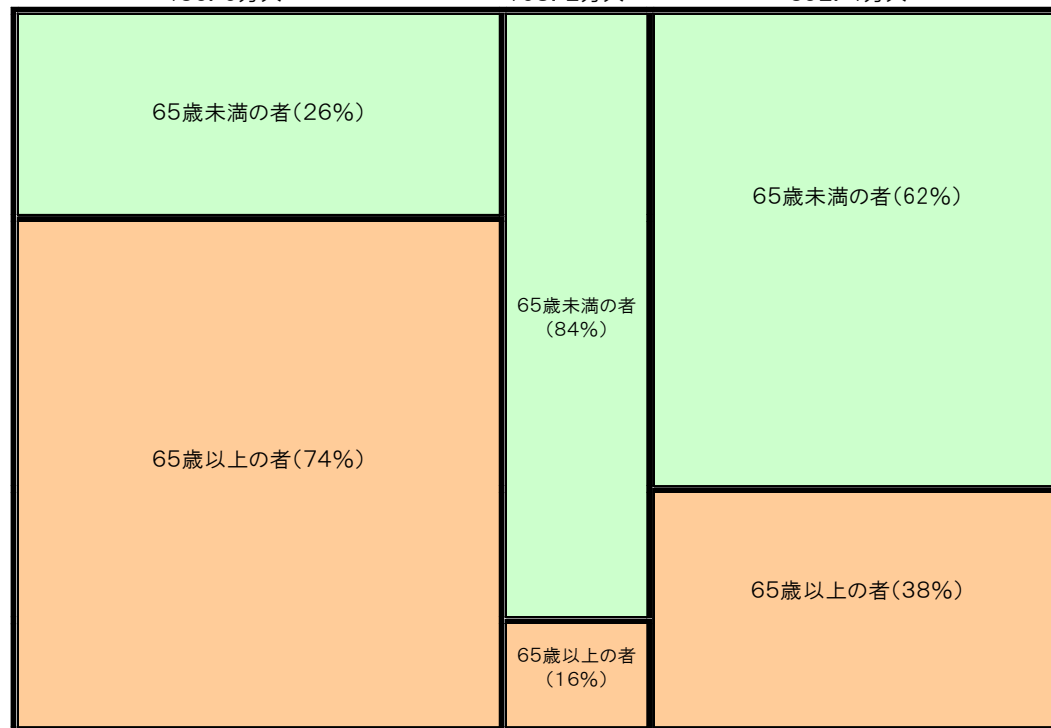
うち65歳未満 48%

うち65歳以上 52%

身体障害者(児)
436.0万人

知的障害者(児)
108.2万人

精神障害者
392.4万人



※身体障害者(児)及び知的障害者(児)数は平成28年(在宅)、平成27年(施設)の調査等、精神障害者数は平成26年の調査による推計。なお、身体障害者(児)には高齢者施設に入所している身体障害者は含まれていない。

※平成28年の調査における在宅身体障害者(児)及び在宅知的障害者(児)は鳥取県倉吉市を除いた数値である。

※在宅身体障害者(児)及び在宅知的障害者(児)は、障害者手帳所持者数の推計。障害者手帳非所持で、自立支援給付等(精神通院医療を除く。)を受けている者は19.4万人と推計されるが、障害種別が不明のため、上記には含まれていない。

※複数の障害種別に該当する者の重複があることから、障害者の総数は粗い推計である。